

## 2023年度 衛生医療評議会 「保健衛生職場で働く組合員へのアンケート調査結果」

### 調査の経緯と目的

新型コロナウイルス感染症対応が長期化し未だ終息の見えない中、自治労に加盟する全国の保健衛生施設は、それぞれの地域において中心的な役割を果たしてきました。自治労本部・衛生医療評議会では、この間の新型コロナウイルス感染症への対応や、保健衛生施設で働く組合員の意識や影響を調べるため、Webアンケートを実施しました。

### 概要

調査対象：保健衛生施設（保健所、保健センター、地方衛生研究所等）で勤務する組合員

調査期間：2022年11月25日～2023年1月19日

調査方法：WEB アンケート（Google フォーム）

回答状況：41 都道府県 1851 件

内容

Q1.	都道府県名入力してください.....	4
Q2.	職場について教えてください（最も近いものを選択してください）.....	4
Q3.	年代を選択してください。.....	5
Q4.	雇用形態を選択してください。（最も該当するものを選択してください）.....	5
Q5.	性別を教えてください.....	5
Q6.	職種を選択してください（保健所、保健センター、地方衛生研究所）.....	6
Q7.	あなたは、2022年1月以降、新型コロナウイルス感染症患者（疑い者）に直接かかわる業務をしましたか？.....	6
Q8.	2022年1月以降ご自身がコロナ感染や濃厚接触者となり仕事を休んだことはありますか？	7
Q9.	2022年1月以降、時間外労働が一番多かった月の時間数を教えてください.....	7
Q10.	2022年1月以降、時間外勤務が一番多かったのは何月ですか？.....	9
Q11.	2022年1月以降で、保健所等勤務であるということで、新型コロナウイルス関連の差別や偏見を受けたと感じたことはありますか？.....	10
Q12.	差別・偏見はいつ頃どのようなものがありましたか？.....	10
Q13.	2022年1月以降で、ご自身にうつ的な症状はありましたか？.....	10
Q14.	「ある」と回答された方にお聞きします。どのような症状でしたか？（3つまで選択してください）	
11		
Q15.	コロナ感染拡大前と比べて、現場において住民や患者および患者家族からの迷惑行為や悪質なクレーム（カスタマーハラスメント）の数は変化しましたか？.....	12
Q16.	2022年1月以降、住民や患者および患者家族から迷惑行為や悪質なクレーム（カスタマーハラスメント）を受けたことがありましたか？.....	12
Q17.	迷惑行為や悪質クレームを「受けている」と「自分はないが、職場で受けた人がいる」と答えた方にお尋ねします。どのようなものでしたか？.....	16
Q18.	迷惑行為や悪質クレームについてどのようなものがありましたか？（実際にあったことを可能な範囲で教えてください）.....	17
Q19.	コロナ感染拡大前と比べて、休暇取得について変化はありましたか？.....	17
Q20.	コロナ感染拡大前と比べて、知人や友人と過ごす時間に変化はありましたか？.....	18
Q21.	2022年1月以降で緊急事態宣言やまん延防止等重点措置がない時期に職場独自のプライベートを制限する指示はありましたか？.....	18
Q22.	休暇や行動制限について意見があれば教えてください。.....	19
Q23.	現在の職場を辞めたいと思っっていますか？.....	19
Q24.	辞めたいと思う理由は何ですか？（該当するものを3つまで選択してください）.....	20
Q25.	この3年間で業務量はどのように変化しましたか？.....	21
Q26.	コロナ感染拡大前とくらべて、増加した業務は何ですか？（3つまで選択してください）	21
Q27.	現在の、あなたの職場の人員配置は、業務量に対して適切な人員配置ですか？.....	22
Q28.	今の職場の人員配置に対して、ご意見があれば教えてください。.....	22
Q29.	コロナ感染前と比べて、現在本来の業務ができていますか？.....	23

Q30.	本来業務ができていない現状や理由について教えてください。 .....	23
Q31.	新型コロナ感染拡大前と比べて、地域保健活動はどのように変化しましたか? .....	23
Q32.	新型コロナ感染拡大前と比べて、家庭訪問や健康相談、検診などの対人支援はどのように変化しましたか? *対象業務なしは除いて集計.....	24
Q33.	新型コロナ感染拡大前と比べて、経験年数に応じた研修や教育（人材育成）の機会はどのように変化しましたか? .....	24
Q34.	コロナ禍での人材育成の課題や工夫していることがあれば教えてください。 .....	25
Q35.	その他現場で困っていることがあれば教えてください。 .....	25

Q1. 都道府県名入力してください

表 1 都道府県

No	都道府県	n	%
1	長野	202	10.9%
2	北海道	136	7.3%
3	広島	117	6.3%
4	佐賀	101	5.5%
5	徳島	88	4.8%
6	茨城	70	3.8%
7	栃木	61	3.3%
8	石川	61	3.3%
9	三重	60	3.2%
10	鹿児島	58	3.1%
11	岐阜	57	3.1%
12	和歌山	53	2.9%
13	千葉	49	2.6%
14	沖縄	48	2.6%
15	東京	47	2.5%
16	富山	44	2.4%
17	福島	43	2.3%
18	山梨	40	2.2%
19	神奈川	40	2.2%
20	島根	39	2.1%
21	兵庫	39	2.1%

No	都道府県	n	%
22	大阪	39	2.1%
23	大分	38	2.1%
24	山口	34	1.8%
25	新潟	31	1.7%
26	福岡	30	1.6%
27	香川	27	1.5%
28	岩手	25	1.4%
29	静岡	24	1.3%
30	京都	22	1.2%
31	福井	21	1.1%
32	愛媛	21	1.1%
33	愛知	20	1.1%
34	宮城	18	1.0%
35	岡山	15	0.8%
36	高知	13	0.7%
37	埼玉	8	0.4%
38	山形	4	0.2%
39	秋田	4	0.2%
40	青森	3	0.2%
41	滋賀	1	0.1%
	総計	1851	100.0%

Q2. 職場について教えてください (最も近いものを選択してください)

表 2 職場

	n	%
保健所	1019	55.1%
保健センター	740	40.0%
地方衛生研究所	92	5.0%
総計	1851	100.0%

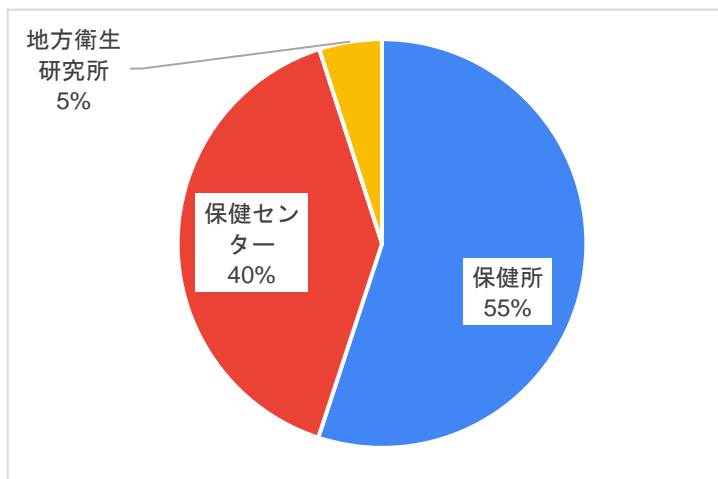


図 1 職場

Q3. 年代を選択してください。

表 3 年代

年代	n	%
10代	4	0.2%
20代	459	24.8%
30代	453	24.5%
40代	487	26.3%
50代	382	20.6%
60代以上	66	3.6%
総計	1851	100.0%

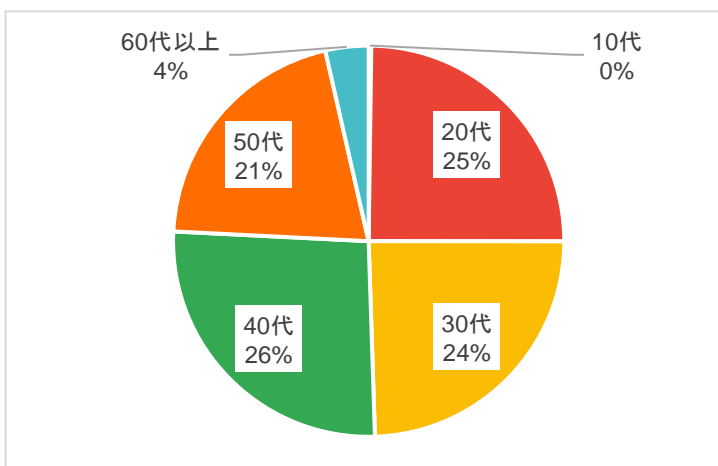


図 2 年代

Q4. 雇用形態を選択してください。(最も該当するものを選択してください)

表 4 雇用形態

	n	%
正規職員	1773	95.8%
再任用(再雇用)職員	41	2.2%
非正規職員(会計年度任用職員、パート・アルバイト)	37	2.0%
総計	1851	100.0%

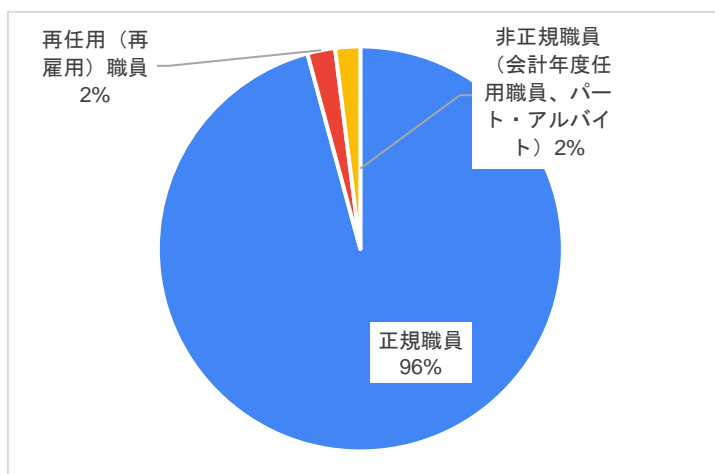


図 3 雇用形態

Q5. 性別を教えてください

表 5 性別

	n	%
女性	1361	73.5%
男性	484	26.1%
その他	6	0.3%
総計	1851	100.0%

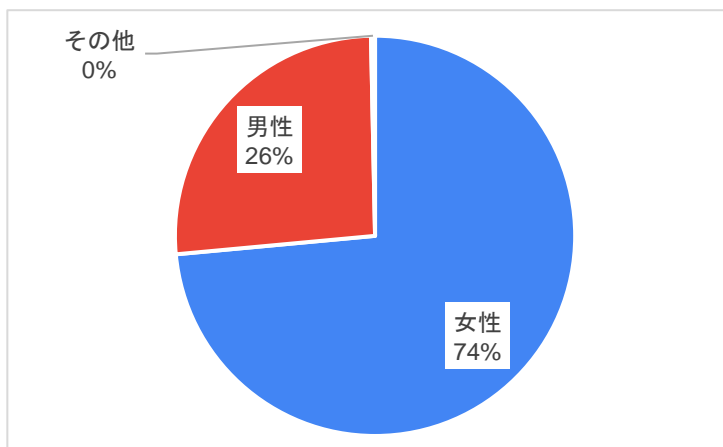


図 4 性別

Q6. 職種を選択してください（保健所、保健センター、地方衛生研究所）

表 6 職種

職種	n	%
保健師	893	48.2%
事務系職員	321	17.3%
薬剤師	133	7.2%
管理栄養士	119	6.4%
獣医師	92	5.0%
臨床検査技師	50	2.7%
看護師	48	2.6%
農芸化学	24	1.3%
診療放射線技師	16	0.9%
歯科衛生士	16	0.9%
研究職	14	0.8%
公認心理師	9	0.5%
精神保健福祉士	9	0.5%
食品衛生監視員	9	0.5%
栄養士	9	0.5%
施設管理	7	0.4%
ケアマネジャー	5	0.3%
作業療法士	4	0.2%

職種	n	%
社会福祉士	4	0.2%
理学療法士	4	0.2%
准看護師	3	0.2%
技能労務職	3	0.2%
衛生監視	3	0.2%
主事	3	0.2%
化学職	2	0.1%
現業職	2	0.1%
衛生一般	2	0.1%
歯科技工士	2	0.1%
助産師	2	0.1%
臨床工学技士	2	0.1%
その他技師	2	0.1%
医師	2	0.1%
児童指導員	2	0.1%
化学	2	0.1%
その他	33	1.8%
総計	1851	100.0%

Q7. あなたは、2022年1月以降、新型コロナウイルス感染症患者（疑い者）に直接かかわる業務をしましたか？

表 7 コロナ患者に直接かかわる業務の有無

	n	%
ある	1052	57.1%
ない	791	42.9%
総計	1843	100.0%

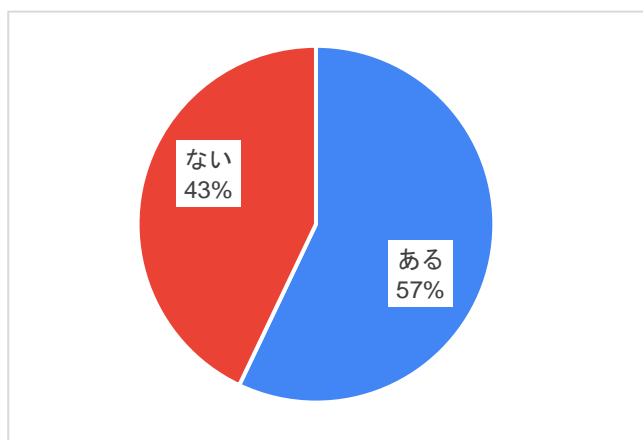


図 5 コロナ患者に直接かかわる業務の有無

Q8. 2022年1月以降自身がコロナ感染や濃厚接触者となり仕事を休んだことはありますか？

表 8 コロナ感染や濃厚接触者による欠勤の有無

	n	%
ある	747	40.6%
ない	1095	59.4%
総計	1842	100.0%

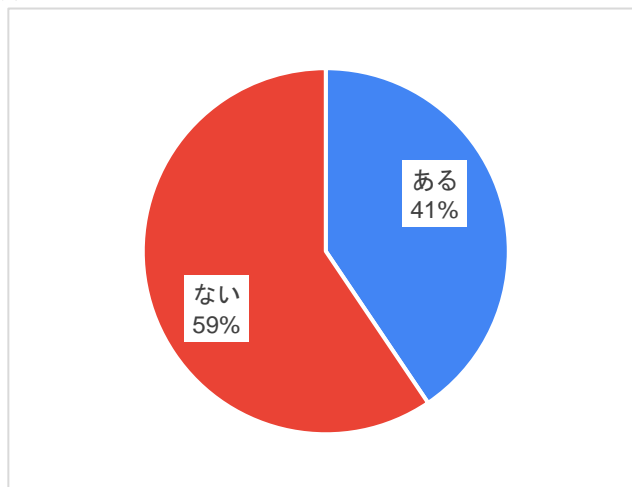


図 6 コロナ感染や濃厚接触者による欠勤の有無

Q9. 2022年1月以降、時間外労働が一番多かった月の時間数を教えてください

過労死ラインの 80 時間以上が 22.9%、40 時間から 80 未満が 24.9%、40 時間未満が 52.5%であった。昨年度調査では 80 時間以上が 23.4%で、0.5 ポイント減少しているもののいまだ過重労働は改善されていない。

表 9 時間外労働が一番多かった月の時間数（詳細）

	n	%
10 時間未満	304	16.5%
10 時間以上 20 時間未満	272	14.8%
20 時間以上 40 時間未満	391	21.2%
40 時間以上 60 時間未満	275	14.9%
60 時間以上 80 時間未満	178	9.7%
80 時間以上 100 時間未満	156	8.5%
100 時間以上 120 時間未満	115	6.2%
120 時間以上 140 時間未満	54	2.9%
140 時間以上 160 時間未満	26	1.4%
160 時間以上 180 時間未満	23	1.2%
180 時間以上 200 時間未満	25	1.4%
200 時間以上 220 時間未満	7	0.4%
220 時間以上 240 時間未満	5	0.3%
240 時間以上 260 時間未満	6	0.3%
260 時間以上 280 時間未満	3	0.2%
300 時間以上	1	0.1%
総計	1841	100.0%

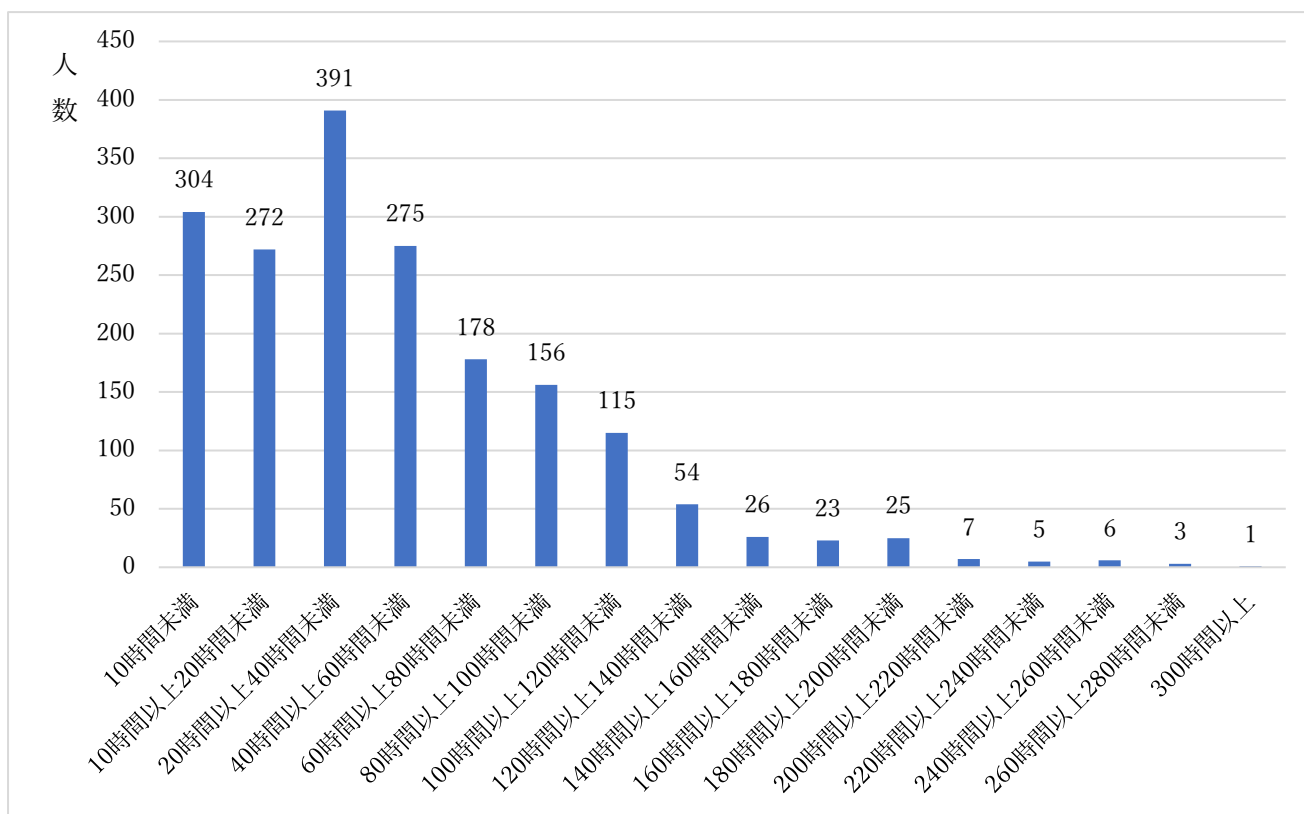


図 7 時間外労働が一番多かった月の時間数（詳細）

表 10 時間外労働が一番多かった月の時間数（概要）

	n	%
40時間未満	967	52.5%
40時間～80時間未満	453	24.6%
80時間以上	421	22.9%
総計	1841	100.0%

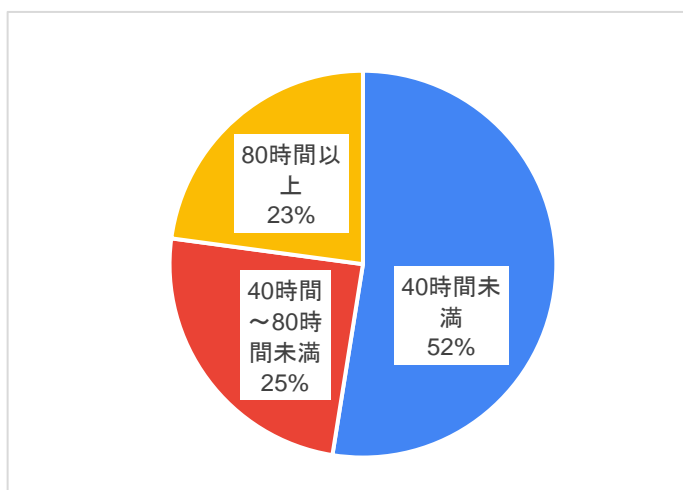


図 8 時間外労働が一番多かった月の時間数（概要）



Q10. 2022年1月以降、時間外勤務が一番多かったのは何月ですか？  
 最も多いと回答したのは8月（18.1%）で、次いで4月（12.9%）であった。

表 11 時間外労働が一番多かった月

	n	%
1月	158	9.0%
2月	143	8.1%
3月	182	10.4%
4月	226	12.9%
5月	113	6.4%
6月	80	4.6%
7月	178	10.1%
8月	319	18.1%
9月	89	5.1%
10月	119	6.8%
11月	108	6.1%
12月	43	2.4%
総計	1758	100.0%

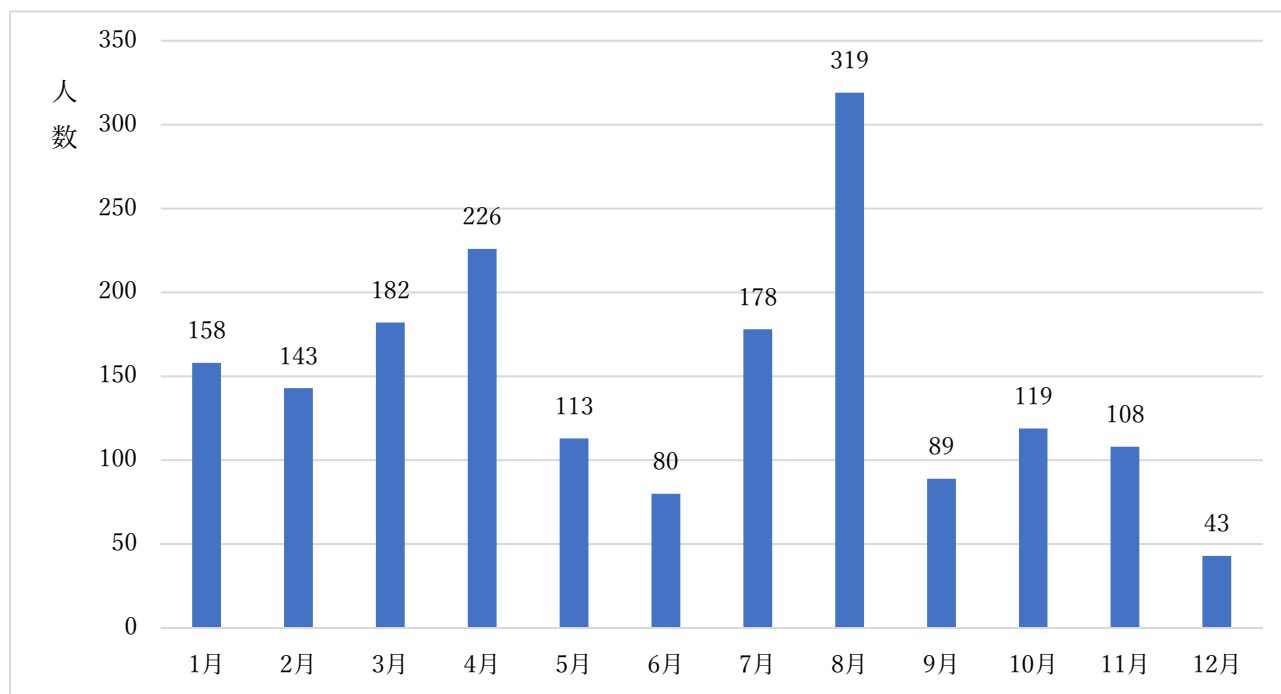


図 9 時間外労働が一番多かった月

Q11. 2022年1月以降で、保健所等勤務であるということで、新型コロナウイルス関連の差別や偏見を受けたと感じたことはありますか？

4.2%が差別・偏見を受けたことがある（自分も家族も受けたことがある 0.9%、自分が受けたことがある 2.8%、自分はないが家族が受けたことがある 0.5%）と回答し、昨年度 6.5%よりも 2.3 ポイント低下している結果となった。

表 12 差別や偏見の有無

	n	%
自分も家族も受けたことがある	17	0.9%
自分が受けたことがある	51	2.8%
自分はないが家族が受けたことがある	10	0.5%
自分も家族も受けたことはない	1768	95.8%
総計	1846	100.0%

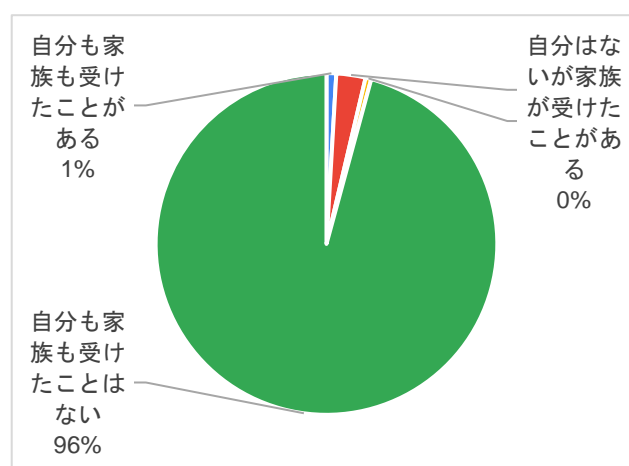


図 10 差別や偏見の有無

Q12. 差別・偏見はいつ頃どのようなものがありましたか？

53 件の自由記載あり \* 別記載

Q13. 2022年1月以降で、ご自身にうつ的な症状はありましたか？

34.7%がうつ的な症状があると回答し、昨年度 35.5%より 0.8 ポイント減少しているが大きな改善は見られず高い割合となっている。職場別でうつ的な症状有の割合は、保健所 38.2%、保健センター 31.8%、地方衛生研究所 18.7%となっている。

表 13 うつ的な症状の有無

	n	%
ある	641	34.7%
ない	1206	65.3%
総計	1847	100.0%

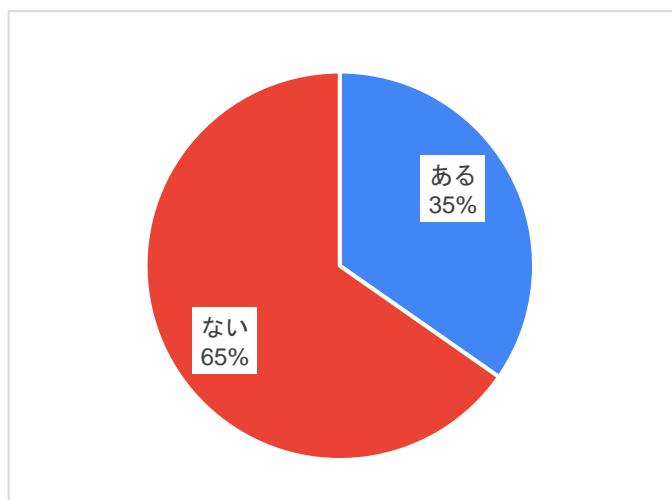


図 11 うつ的な症状の有無

表 14 うつの症状の有無（職場別）

	ある	ない	総計
保健所	389	628	1017
保健センター	235	504	739
地方衛生研究所	17	74	91
総計	641	1206	1847

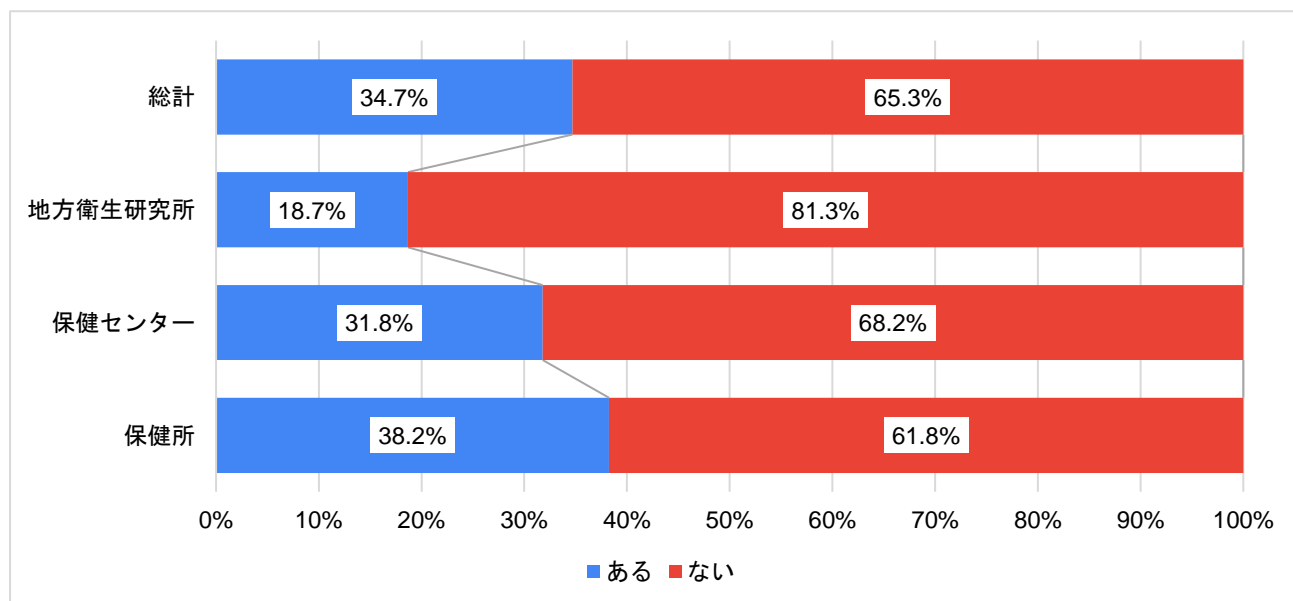


図 12 うつの症状の有無（職場別）

Q14. 「ある」と回答された方にお聞きします。どのような症状でしたか？（3つまで選択してください）  
 「気分の落ち込み」が最も多く、次いで「不安」、「意欲が沸かない」であった。

表 15 うつ的な症状の内容

	n
気分の落ち込み	452
不安	259
意欲が沸かない	225
集中力が落ちる	224
寝つきが悪い	190
眠れない	149
仕事の効率が悪くなりミスが増える	125
食欲がない	69
その他	19

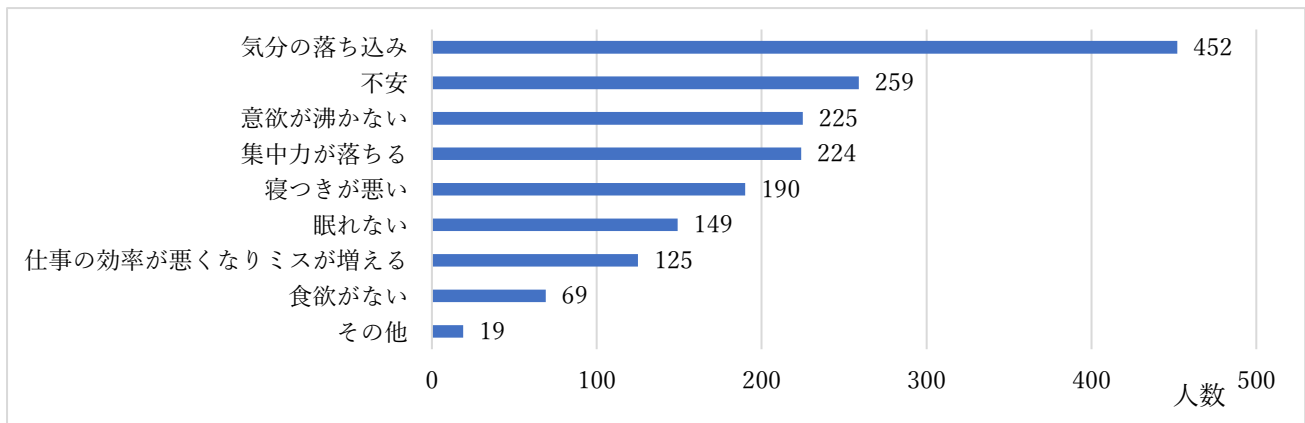


図 13 うつ的な症状の内容

Q15. コロナ感染拡大前と比べて、現場において住民や患者および患者家族からの迷惑行為や悪質なクレーム（カスタマーハラスメント）の数は変化しましたか？

49.0%がコロナ感染拡大前に比べ増えた（増加した 25.2%、やや増加した 23.8%）となっている。

表 16 カスタマーハラスメント数の変化

	n	%
増加した	457	25.2%
やや増加した	432	23.8%
変わらない	841	46.4%
やや減少した	37	2.0%
減少した	45	2.5%
総計	1812	100.0%

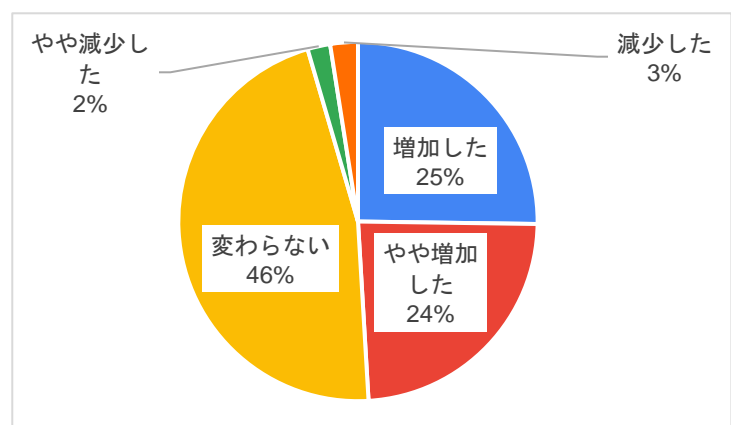


図 14 カスタマーハラスメント数の変化

Q16. 2022年1月以降、住民や患者および患者家族から迷惑行為や悪質なクレーム（カスタマーハラスメント）を受けたことがありますか？

40.9%が2022年1月以降カスタマーハラスメントを受けている（自分が日常的に受けている 4.4%、時々受けている 36.5%）と回答し、自身はないが周りが受けている 22.2%となっている。

表 17 カスタマーハラスメントの有無

	n	%
日常的に受けている	80	4.4%
時々受けている	669	36.5%
自身はないが、職場で受けた人がある	408	22.2%
受けたことはなく、職場にもいない	677	36.9%
総計	1834	100.0%

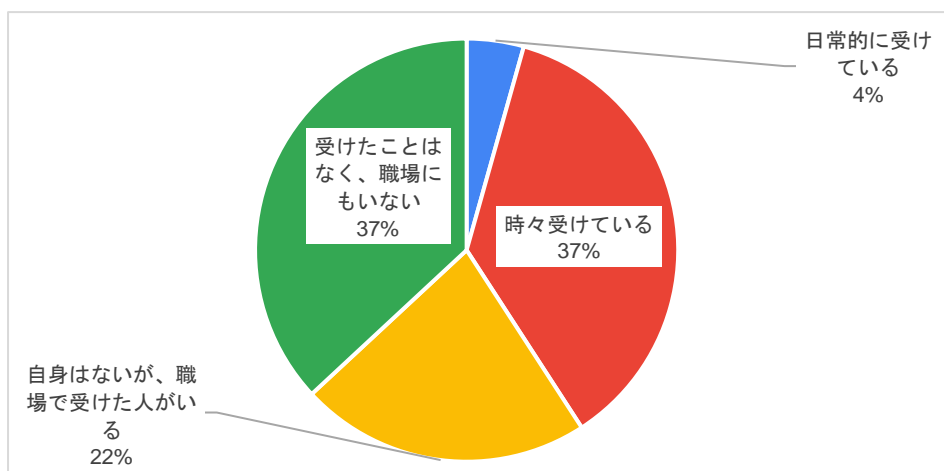


図 15 カスタマーハラスメントの有無

表 18 カスタマーハラスメントの有無（職場別）

	日常的に受けている	時々受けている	自身はないが、職場で受けた人がいる	受けたことはなく、職場にもいない	総計
保健所	56	433	243	280	1012
保健センター	22	225	157	330	734
地方衛生研究所	2	11	8	67	88
総計	80	669	408	677	1834

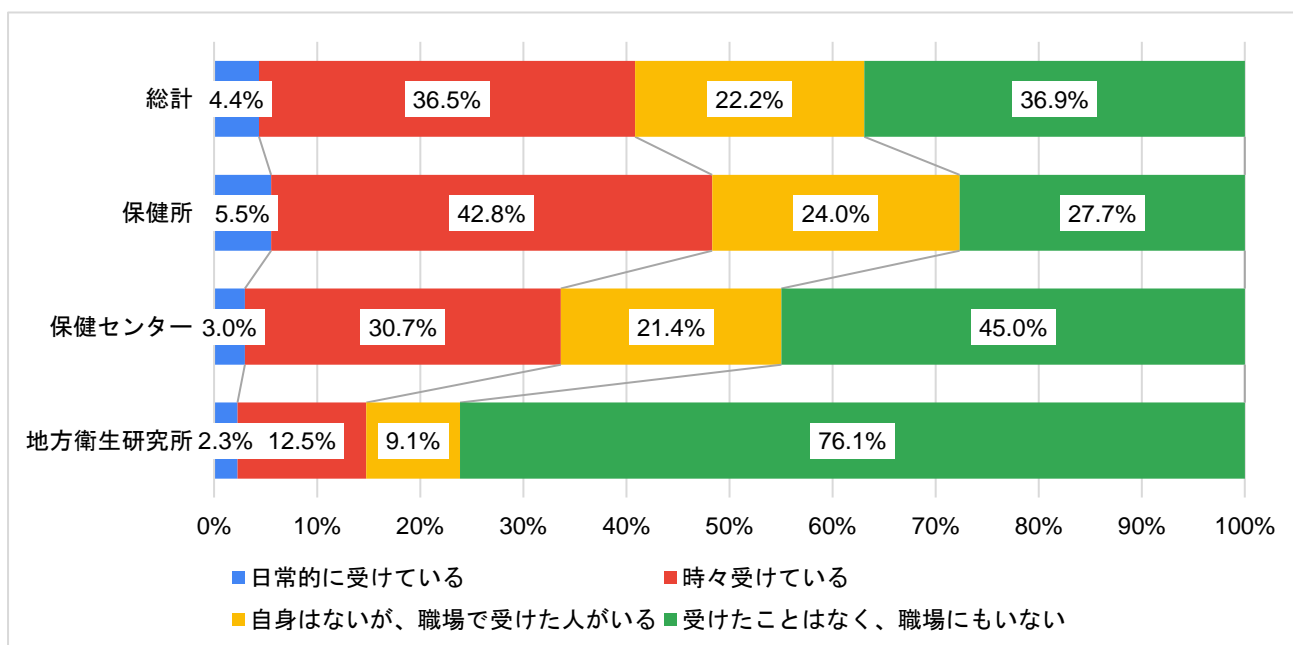


図 16 カスタマーハラスメントの有無（職場別）

表 19 カスタマーハラスメントの有無とコロナ対応の有無

	日常的に受けている	時々受けている	自身はないが、職場で受けた人がいる	受けたことはなく、職場にもいない	総計
コロナ対応有	70	456	217	304	1047
コロナ対応無	9	211	188	372	780
総計	79	667	405	676	1827

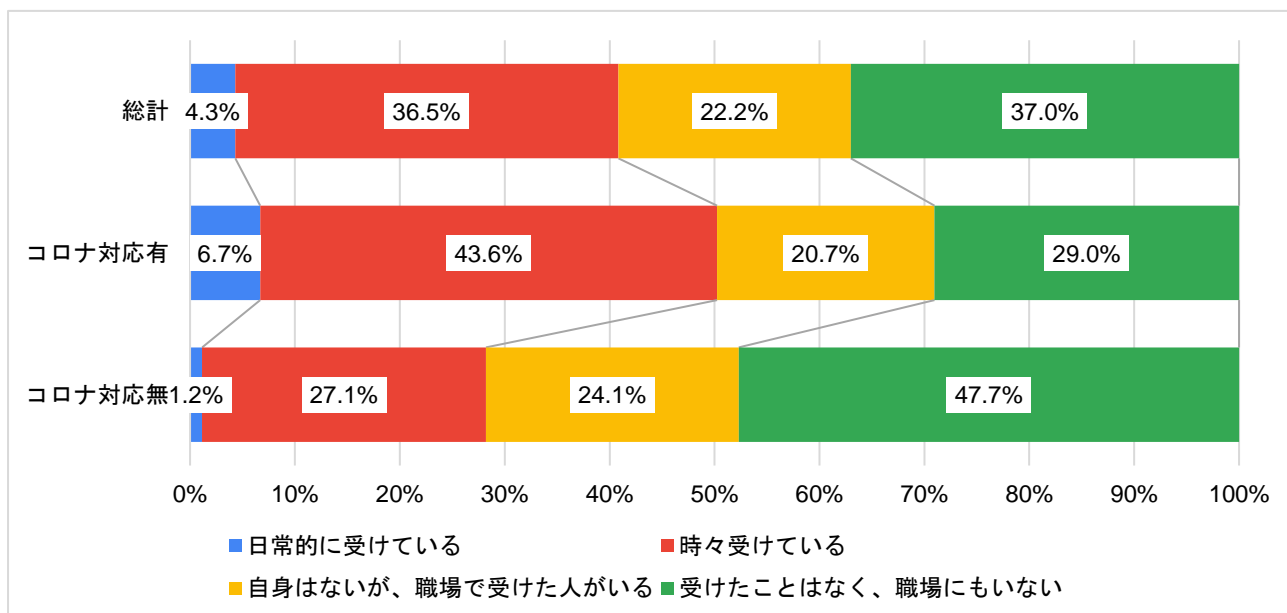


図 17 カスタマーハラスメントの有無とコロナ対応の有無

表 20 カスタマーハラスメントの有無とうつの症状の有無

	うつの症状有	うつの症状無	総計
日常的に受けている	53	27	80
時々受けている	306	361	667
自身はないが、職場で受けた人がいる	131	277	408
受けたことはなく、職場にもいない	148	528	676
総計	638	1193	1831

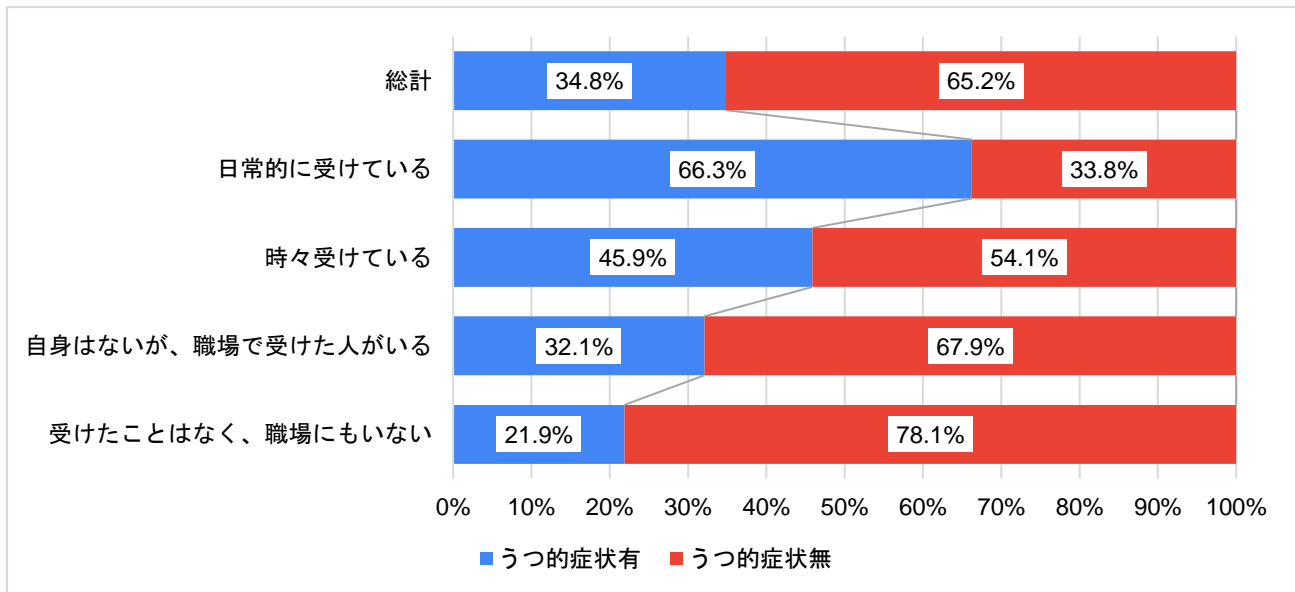


図 18 カスタマーハラスメントの有無とうつ病的症状の有無

表 21 カスタマーハラスメントの有無と離職検討の有無

	常に辞めたい と思っている	しばしば辞めたい と思うことがある	たまに辞め たいと思う	辞めたいと は思わない	総計
日常的に受けている	27	23	19	11	80
時々受けている	93	151	237	187	668
自身はないが、職場で受けた人がある	37	62	153	155	407
受けたことはなく、職場にもいない	52	86	226	312	676
総計	209	322	635	665	1831

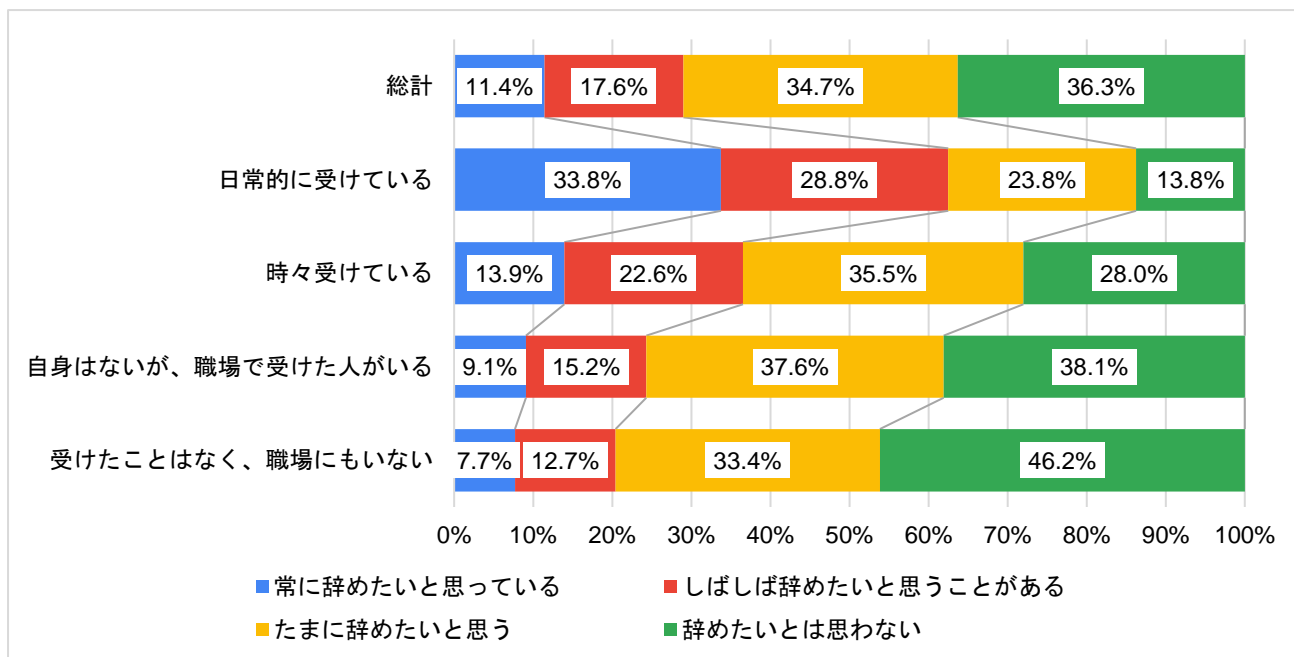


図 19 カスタマーハラスメントの有無と離職検討の有無

Q17. 迷惑行為や悪質クレームを「受けている」と「自分はないが、職場で受けた人がある」と答えた方にお尋ねします。どのようなものでしたか？

「暴言や説教」が最も多く、次いで「長時間のクレームや居座り」、「複数回に及ぶクレーム」となっている。

表 22 カスタマーハラスメントの内容

	n
暴言や説教	813
長時間のクレームや居座り	569
複数回に及ぶクレーム	454
大声・罵声・脅迫(土下座の強要)	416
担当者の交替や上司との面談の要求	255
勤務先への投書や苦情	157
弁償や金品の要求	44
SNS・インターネットでの誹謗中傷	17
セクハラ行為	11
暴力行為	10
職員や職場の写真の公開	5
ストーカー行為	4
その他:	6



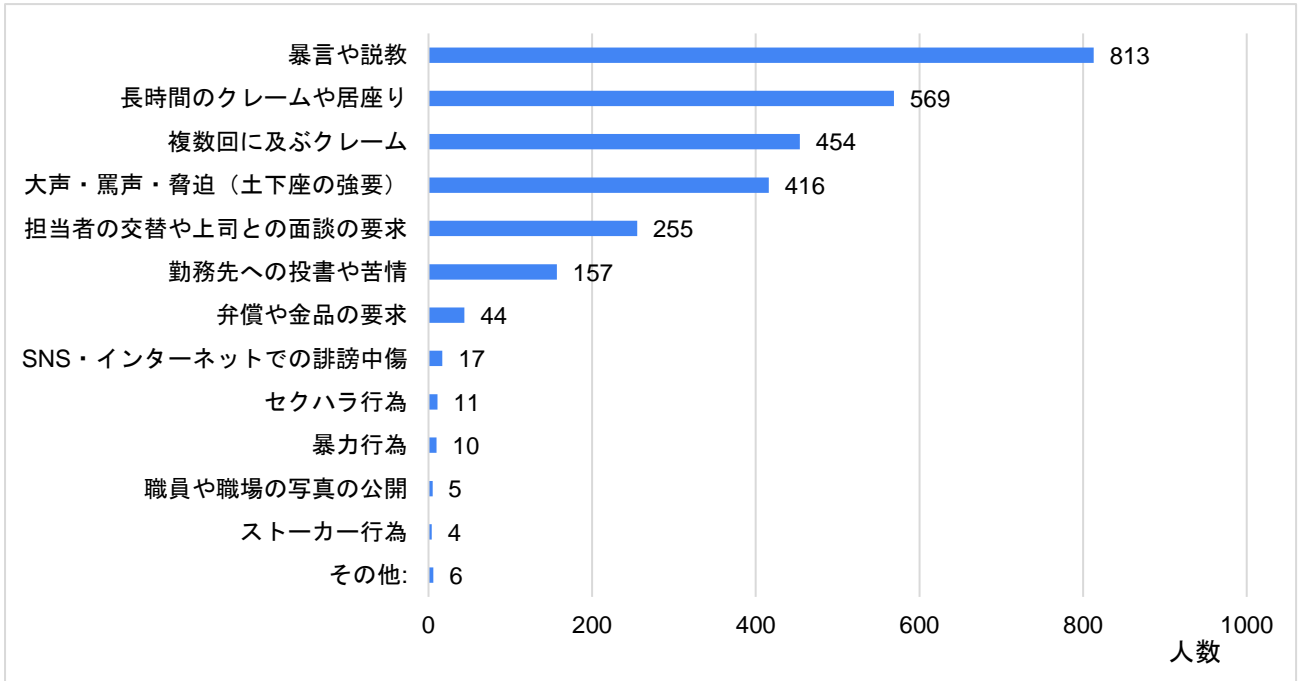


図 20 カスタマーハラスメントの内容

Q18. 迷惑行為や悪質クレームについてどのようなものがありましたか？（実際にあったことを可能な範囲で教えてください）

244 件の自由記載あり \*別記載

Q19. コロナ感染拡大前と比べて、休暇取得について変化はありましたか？

47.9%がコロナ感染拡大前より「難しくなった」と回答し、職種別で「難しくなった」と回答している。

表 23 休暇の取得

	n	%
難しくなった	878	47.9%
特段の変化はない	895	48.8%
取得しやすくなった	60	3.3%
総計	1833	100.0%

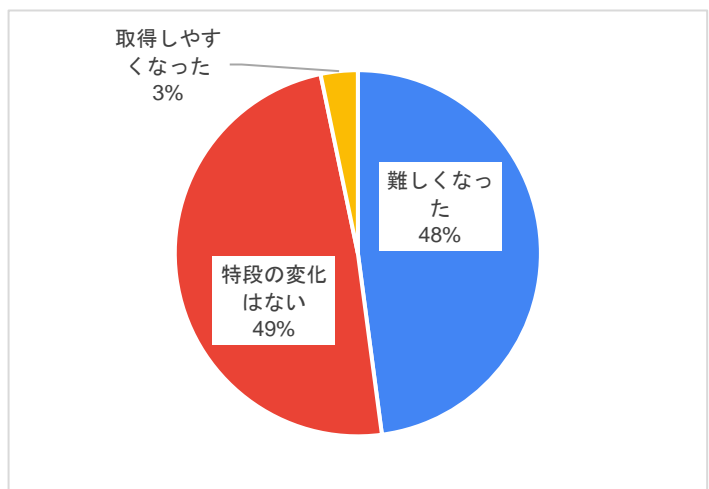


図 21 休暇の取得

Q20. コロナ感染拡大前と比べて、知人や友人と過ごす時間に変化はありましたか？  
91.5%が少なくなった（減った70.9%、がやや減った20.6%）となっている。

表 24 知人や友人との時間

	n	%
減った	1305	70.9%
やや減った	379	20.6%
変化はない	143	7.8%
やや増加した	9	0.5%
増加した	5	0.3%
総計	1841	100.0%

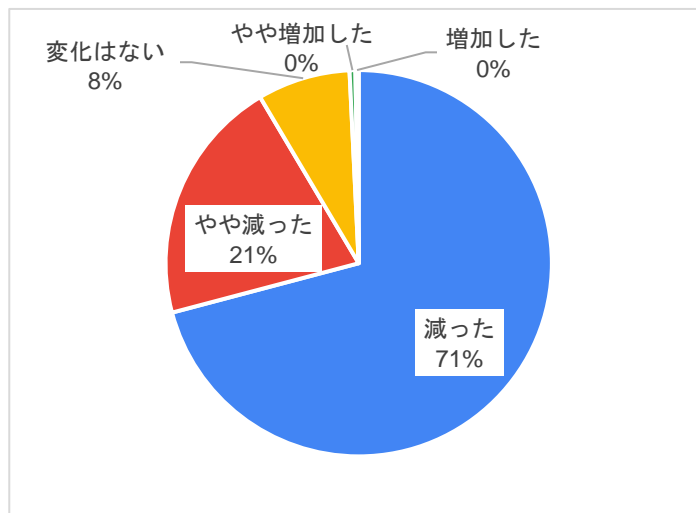


図 22 知人や友人との時間

Q21. 2022年1月以降で緊急事態宣言やまん延防止等重点措置がない時期に職場独自のプライベートを制限する指示はありましたか？  
66.2%（会食と移動37.4%、会食に関する制限22.7%、移動に関する制限2.7%、その他制限3.5%）が職場独自の制限を受けている。

表 25 職場からのプライベートの制限

	n	%
会食と移動に関する制限があった	688	37.4%
ない	621	33.8%
会食に関する制限があった	417	22.7%
移動に関する制限があった	49	2.7%
その他	65	3.5%
総計	1840	100.0%

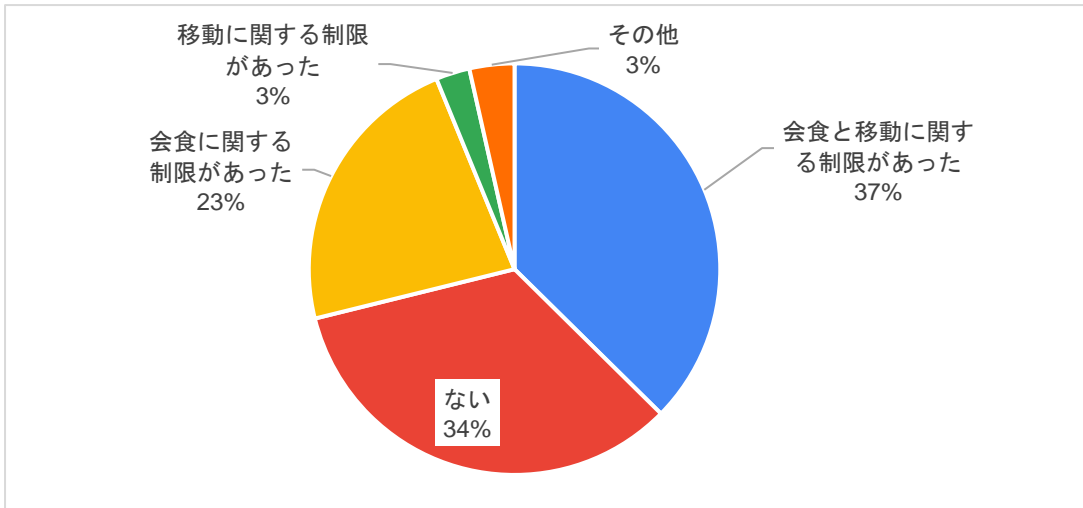


図 23 職場からのプライベートの制限

Q22. 休暇や行動制限について意見があれば教えてください。

164 件の自由記載あり \* 別記載

Q23. 現在の職場を辞めたいと思っていますか？

63.6%（常に辞めたい 11.4%、しばしば辞めたい 17.7%、たまに辞めたい 34.5%）が離職を考えるという結果で、昨年度 61.3 から 2.2 ポイント増加している。

表 26 離職の検討

	n	%
常に辞めたいと思っている	210	11.4%
しばしば辞めたいと思うことがある	326	17.7%
たまに辞めたいと思う	637	34.5%
辞めたいとは思わない	673	36.5%
総計	1846	100.0%

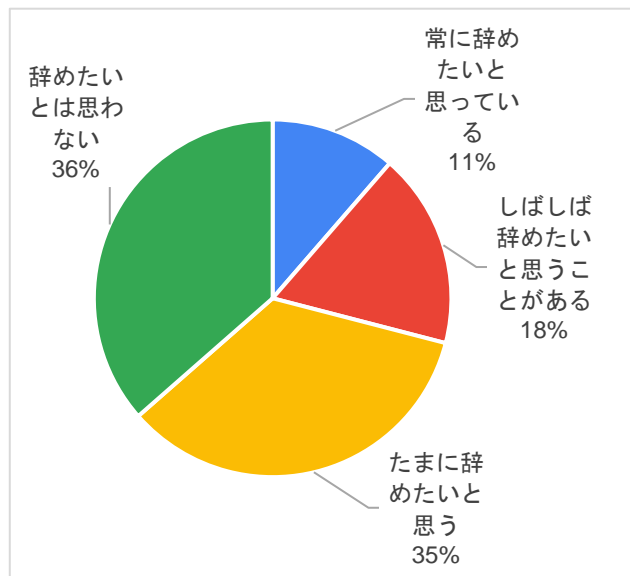


図 24 離職の検討

Q24. 辞めたいと思う理由は何ですか？（該当するものを3つまで選択してください）

辞めたいと思う理由は「業務が多忙」が最も多く、次いで「業務の責任が重い」、「賃金に不満」となっている。

表 27 離職検討の理由

	n		n
業務が多忙	672	自分の能力を活かせない	98
業務の責任が重い	377	自身の病気やケガなど健康の問題	64
賃金に不満	249	パワーハラスメント	54
人員不足	247	キャリアアップのため	50
人間関係がよくない	182	カスタマーハラスメント	30
自身の体力の問題	180	夜勤の負担	16
労働時間が長い	156	家族から辞めるように言われた	10
休暇が思うようにとれない	124	コロナ感染リスク	6
プライベートの制限	123	セクシャルハラスメント	3
ライフイベント（結婚、育児、介護など）	114	通勤時間が長い	2
職場の先行き不安	110	その他:	67

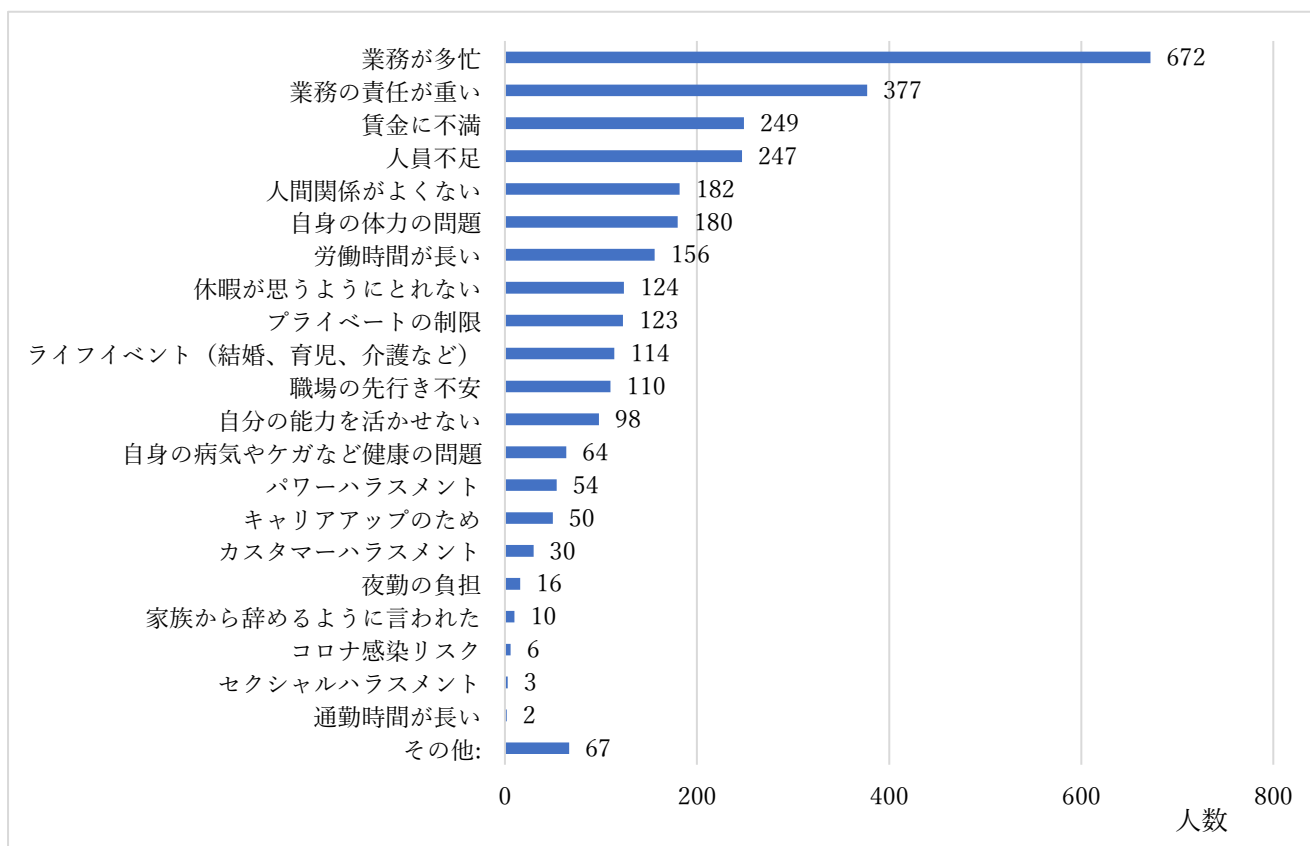


図 25 離職検討の理由

Q25. この3年間で業務量はどのように変化しましたか？

83.7%が増えた（増加した 55.3%、やや増加した 28.4%）が増加したと回答している。

表 28 業務量の変化

	n	%
増加した	1002	55.3%
やや増加した	515	28.4%
変わらない	247	13.6%
やや減少した	38	2.1%
減少した	10	0.6%
総計	1812	100.0%

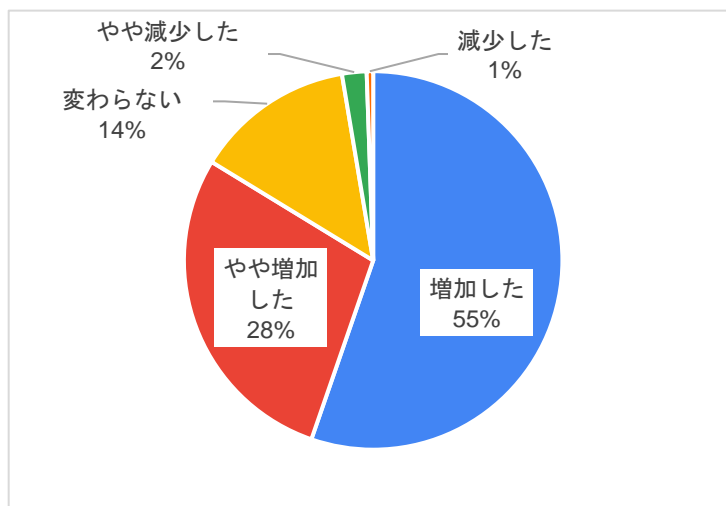


図 26 業務量の変化

Q26. コロナ感染拡大前とくらべて、増加した業務は何ですか？（3つまで選択してください）

最も増加した業務が「電話対応」で、次いで「事務作業」、「ワクチン関連業務」、「積極的疫学的調査」、「関係機関との連絡調整業務」であった。

表 29 増加した業務

	n
電話対応	1220
事務作業	894
ワクチン関連業務	506
積極的疫学的調査	461
関係機関との連絡調整業務	242
相談記録	157
検査業務	125
コロナ患者入院調整	115
届け出作業業務	85
事業の企画	56
精神科患者の緊急対応	32
PCR 検査先調整	18
研究業務	9
その他:	150

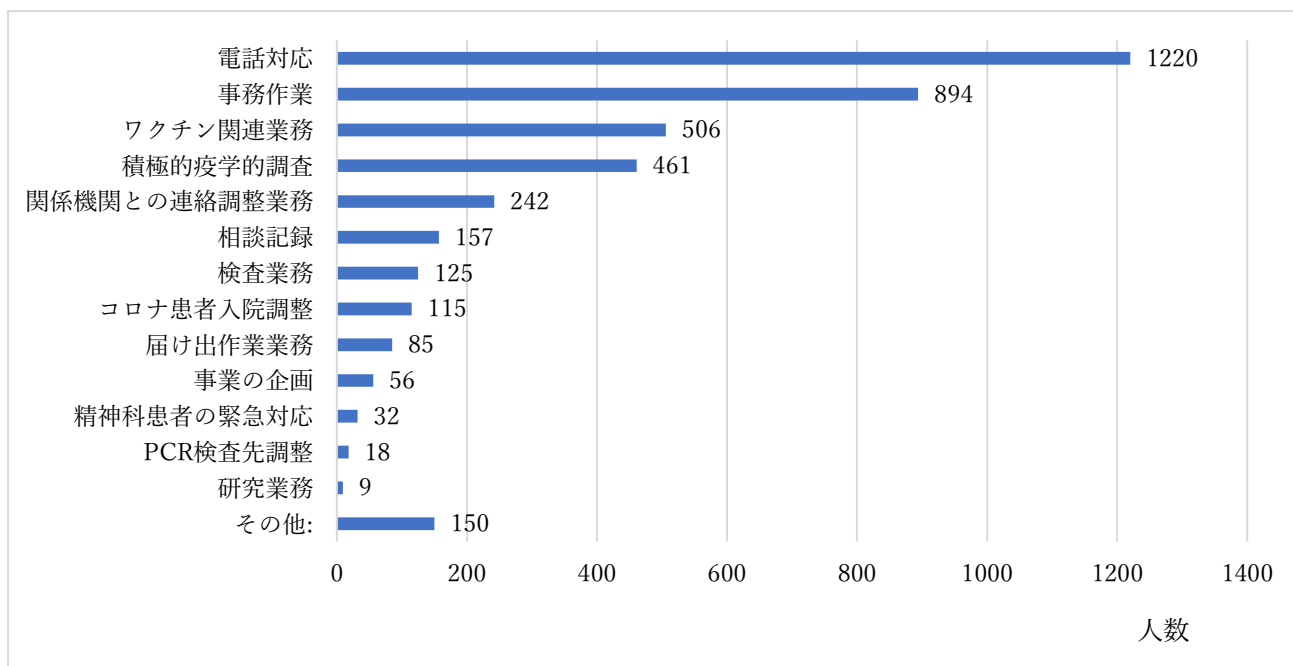


図 27 増加した業務

Q27. 現在の、あなたの職場の人員配置は、業務量に対して適切な人員配置ですか？  
77.2%が職場の人員配置が少ない（かなり少ない26.8%、やや少ない50.4%）と回答している。

表 30 職場の人員配置数

	n	%
かなり少ない	493	26.8%
やや少ない	926	50.4%
適正である	329	17.9%
やや多い	70	3.8%
かなり多い	19	1.0%
総計	1837	100.0%

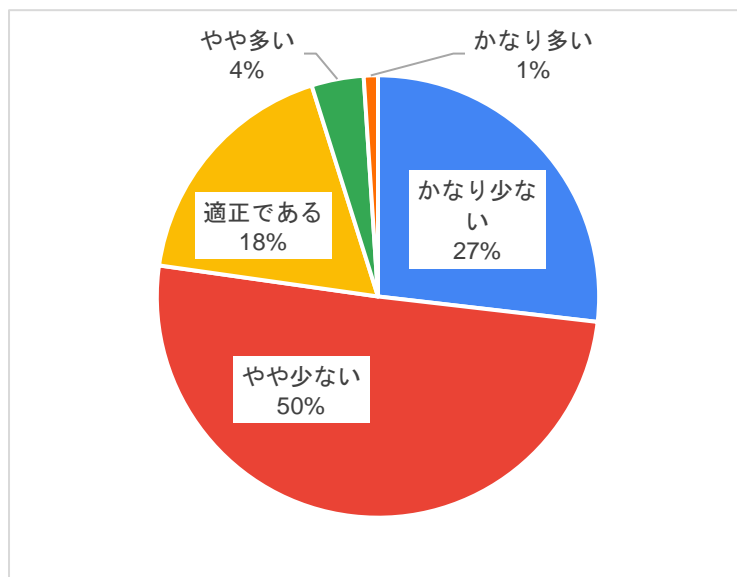


図 28 職場の人員配置数

Q28. 今の職場の人員配置に対して、ご意見があれば教えてください。  
298 件の自由記載あり \* 別記載

Q29. コロナ感染前と比べて、現在本来の業務ができていますか？  
 43.0%ができていない（できていない 14.0%、あまりできていない 29.0%）と回答している。

表 31 本来業務の遂行

	n	%
できていない	256	14.0%
あまりできていない	531	29.0%
どちらともいえない	474	25.9%
少しできている	285	15.6%
できている	283	15.5%
総計	1829	100.0%

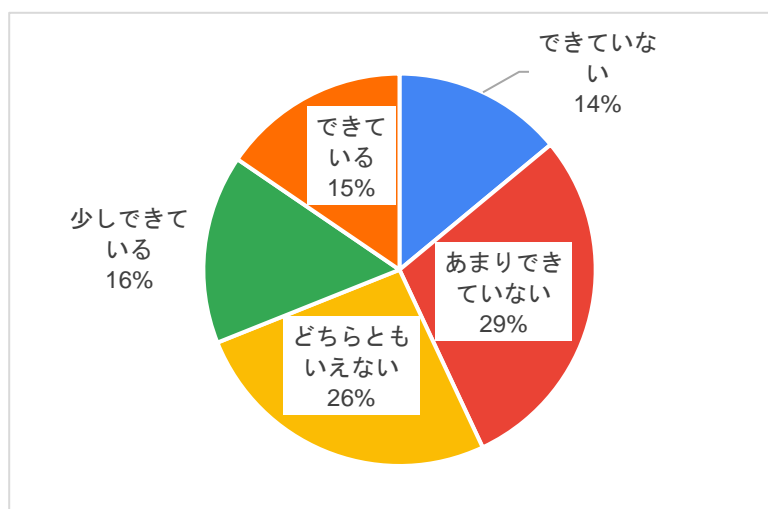


図 29 本来業務の遂行

Q30. 本来業務ができていない現状や理由について教えてください。

462 件の自由記載あり \* 別記載

Q31. 新型コロナウイルス感染拡大前と比べて、地域保健活動はどのように変化しましたか？

\* 対象業務なしは除いて集計

64.8%ができていない（減った 33.0%、やや減った 31.8%）と回答している。

表 32 地域保健活動の業務量変化

	n	%
減った	454	33.0%
やや減った	437	31.8%
変化はない	254	18.5%
やや増えた	152	11.1%
増えた	78	5.7%
総計	1375	100.0%

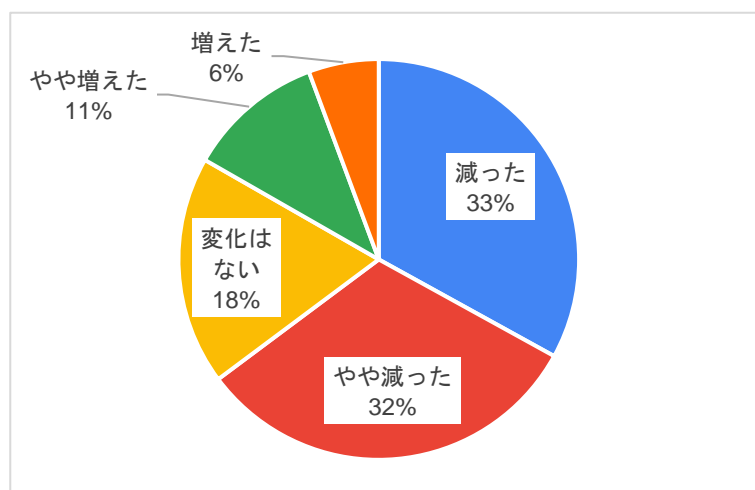


図 30 地域保健活動の業務量変化

Q32. 新型コロナ感染拡大前と比べて、家庭訪問や健康相談、検診などの対人支援はどのように変化しましたか？\*対象業務なしは除いて集計

63.9%が減った（減った29.1%、やや減った34.8%）と回答している。

表 33 対人支援の業務量変化

	n	%
減った	369	29.1%
やや減った	442	34.8%
変化はない	315	24.8%
やや増えた	94	7.4%
増えた	49	3.9%
総計	1269	100.0%

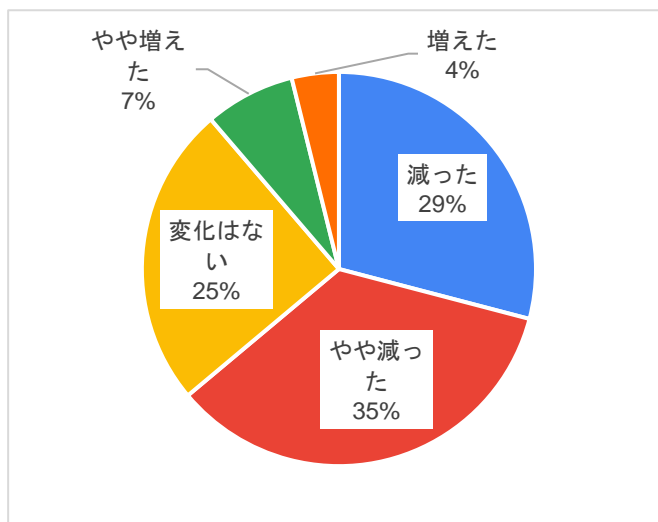


図 31 対人支援の業務量変化

Q33. 新型コロナ感染拡大前と比べて、経験年数に応じた研修や教育（人材育成）の機会はどのように変化しましたか？

72.3%が減った（減った28.7%、やや減った43.6%）と回答している。

表 34 人材育成の機会

	n	%
減った	521	28.7%
やや減った	791	43.6%
変化はない	444	24.4%
やや増えた	50	2.8%
増えた	10	0.6%
総計	1816	100.0%

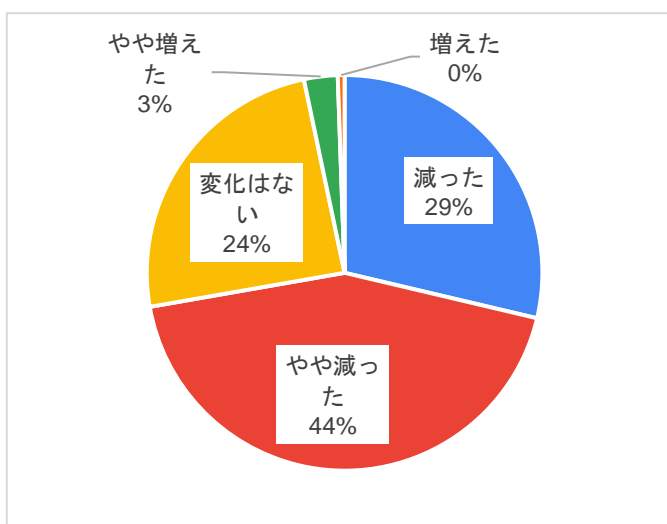


図 32 人材育成の機会



Q34. コロナ禍での人材育成の課題や工夫していることがあれば教えてください。

151 の自由記載あり \*別記載

Q35. その他現場で困っていることがあれば教えてください。

194 件の自由記載あり \*別記載